

辻真先70周年イベント

2024. 2/4 sun ▶ 3/10 sun 文化のみち二葉館



辻真先氏は、昭和7（1932）年に名古屋市長栄町（現・中区栄）に生まれました。愛知県第一中学校（現・愛知県立旭丘高等学校）、愛知県立明和高等学校、名古屋大学文学部を卒業。テレビ放送草創期のNHKでは、プロデューサーとして番組制作・演出に携わりました。退職後は、脚本家として「エイトマン」「鉄腕アトム」「ジャングル大帝」などテレビアニメを中心に執筆し、現在まで「ルパン三世」や「名探偵コナン」などを含めた数多くの作品を手掛けています。

本格ミステリやSF、鉄道・旅エッセイなど、作家としての執筆も多岐に渡り、昭和57（1982）年に『アリスの国の殺人』で第35回日本推理作家協会賞を受賞。平成21（2009）年には別名義で刊行した『完全恋愛』で第9回本格ミステリ大賞を、令和元（2019）年には第23回日本ミステリー文学大賞を受賞するなど、数々の功績をもって活躍されています。

今展では、辻真先氏ご本人の協力のもと、書籍作品や貴重な脚本資料、直筆原稿などを紹介します。



「アリスの国の殺人」大和書房



アニメ「ジャングル大帝」第1話脚本



「たかが殺人じゃないか 昭和24年の推理小説」東京創元社



「迷犬ルパンの名推理」光文社



「TVアニメ青春記」実業之日本社

イベント 2024.2/17 sat

第1部 「辻真先×アニ××脚本」 13:00▶14:15
解説・辻真先（作家・脚本家）

過去の番組映像を上映し、脚本執筆当時の思い出などをお話いただきます。

第2部 「辻真先×ミステリ×名古屋」 14:30▶15:30
対談・辻真先（作家・脚本家）×太田忠司（作家）

辻真先作品を中心としたミステリ談義や、作品に登場する昭和の名古屋の様子などをご対談いただきます。

会場 文化のみち二葉館 1階大広間

■開場12:30～ ■入場無料（要入館料）当日先着順自由席

出演者プロフィール



太田忠司（おおただし）
 1959年、名古屋に生まれる。名古屋工業大学電気工学部卒。1981年、星新一ショートショートコンテストで「帰郷」が優秀作に選ばれる。1990年、長編ミステリ『僕の殺人』で本格デビュー。2022年、『麻倉玲一は信頼できない語り手』が第8回徳間文庫大賞を受賞。



辻真先（つじまさき）
 1932年、名古屋市生まれ、名古屋大学文学部卒。NHKで番組制作や演出に携わる。退職後は「鉄腕アトム」など数多くのアニメ脚本を執筆し、文筆の場を中心に活躍する。1981年『アリスの国の殺人』で第35回日本推理作家協会賞を受賞。2019年、第23回日本ミステリー文学大賞受賞。

主催・お問い合わせ

文化のみち二葉館

【名古屋市旧川上貞奴邸】

「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」

を利用してご来館の方は入館料割引！

一般200円→160円

名古屋市東区榑木町3丁目23番地
 Tel & Fax 052-936-3836
<https://www.futabakan.jp/>



公式サイト



Instagram

交通のご案内

- なごや観光ルートバスメーグル「文化のみち二葉館」下車
 - 市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分
 - 基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分
 - 地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分
 - 名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分
- ※ 駅数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

